

# 樽前山

## 1 概況（平成 14 年 6 月）

今期間、顕著な地震増加などは見られませんでした。1996 年以降地震活動が活発化しており、A 火口をはじめドーム周辺では熱的活動も活発な状態となっていることから、火山活動の推移に注意が必要です。

## 2 噴煙活動の状況

4 月 27～30 日に発生した、高感度カメラで B 噴気孔群付近が夜間明るく見える現象は 5 月 1 日以降観測されていません。B 噴気孔群の噴煙は 4 月 27 日以前と比べてやや多い状態（高さは 50m 程度）となっています。その他の火口でも風が弱いときには一時的に高く見えたこともありましたが勢いはなく、火口上の噴煙高度は、A 火口は概ね 100m 以下、E 火口では 50m 以下と平常のレベルで推移しました。

## 3 地震活動の状況

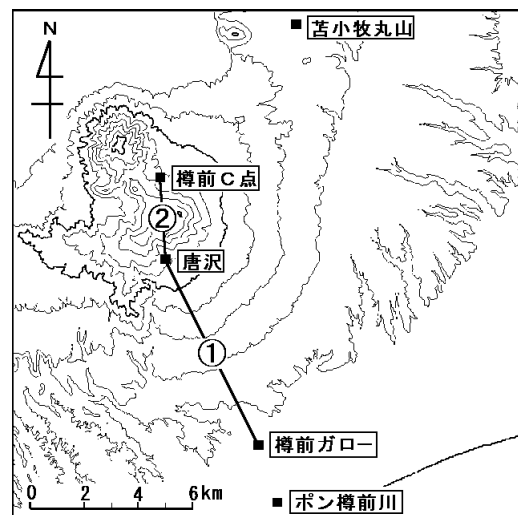
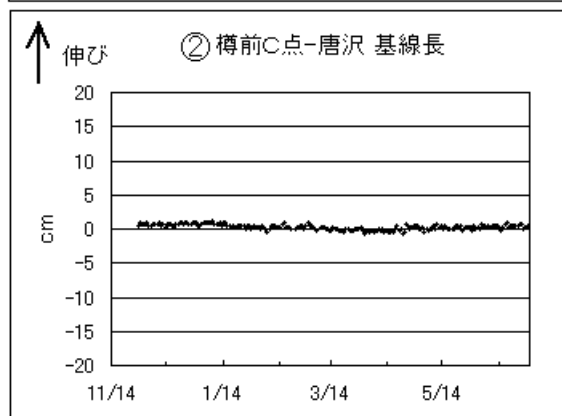
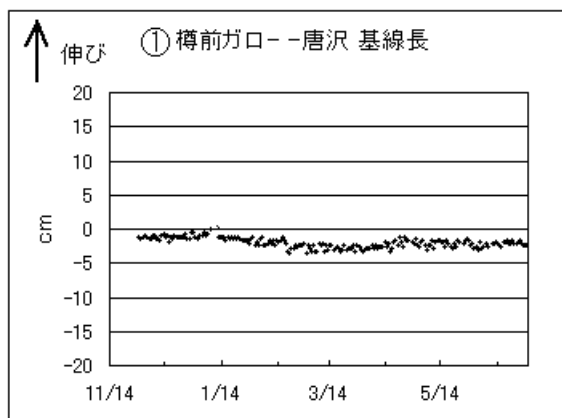
地震回数は 8 日 19 回、9 日 14 回とやや増加しましたが、それ以外は 1 日あたり 0～5 回で推移しました。震源は従来と変わらず山頂火口原の浅いところと推定されます。樽前山では、1996 年以降地震活動は活発な状態が続いており、1 日に 20 回程度の回数はこれまでの活動の範囲内です。

月別地震・微動回数（C 点）

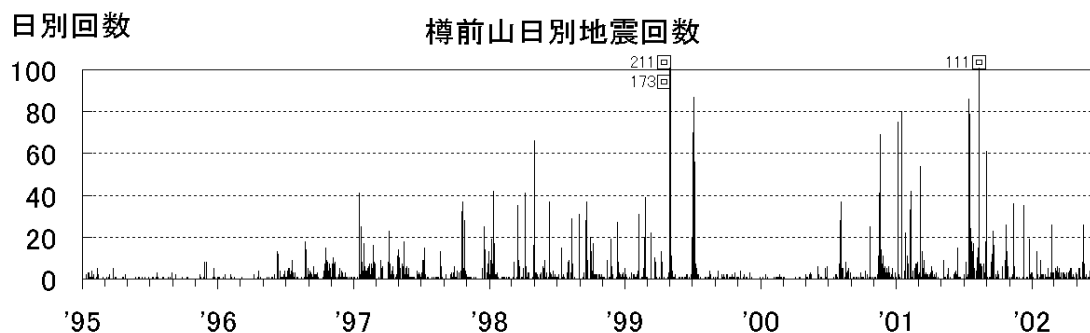
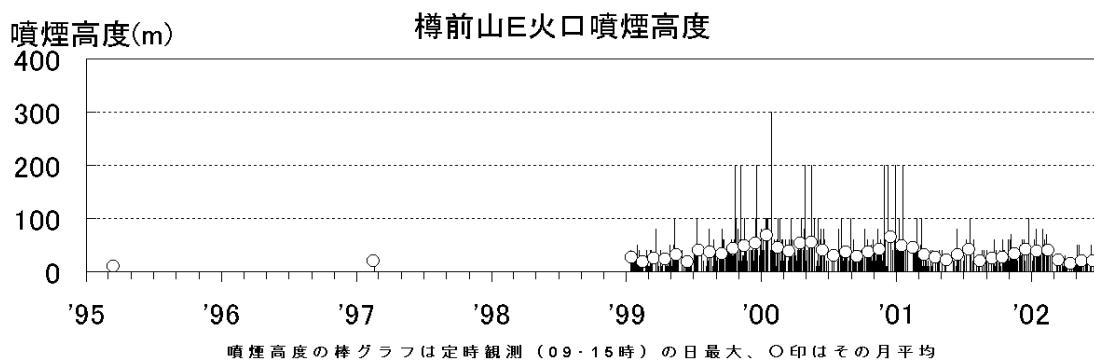
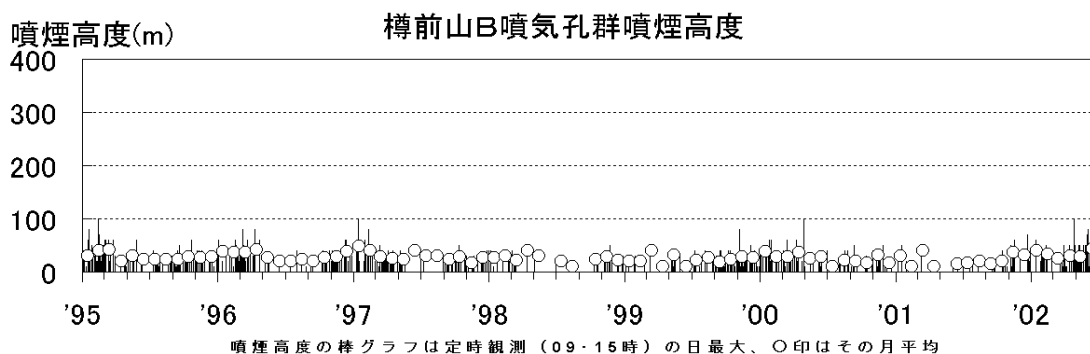
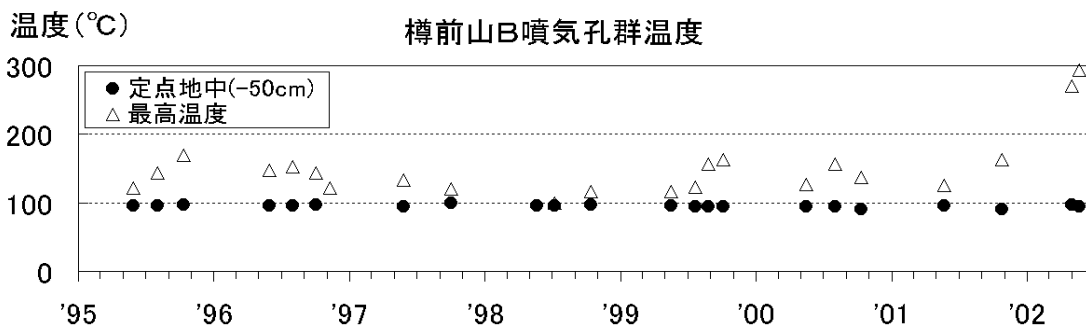
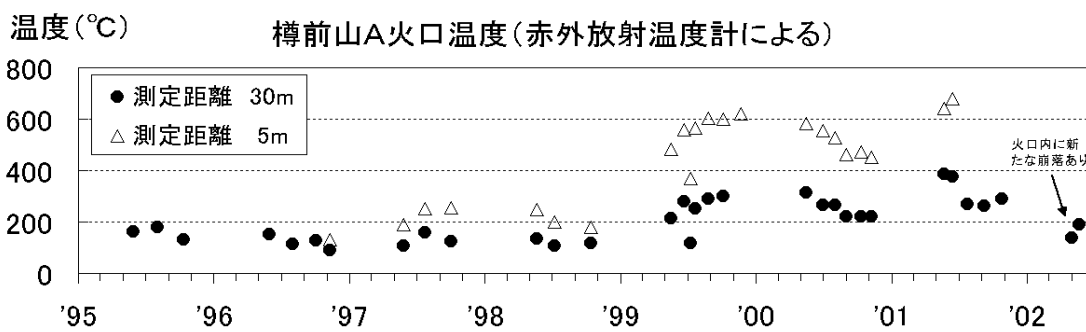
平成 13～14 年	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
地震回数	511	372	107	101	56	108	53	65	61	41	99	75
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 4 地殻変動の状況

G P S 観測では、火山活動に起因すると考えられる特別な変化はありませんでした。



樽前山基線長グラフ（2000 年 11 月 14 日～2002 年 6 月 30 日）



樽前山火山活動経過図(1995年1月1日~2002年6月30日)